

①個別データシート

整理番号:

JP310180

種類

製品

英名

methyl isobutyl ketone (MIBK)

分類

化学工業製品

和名

メチルイソブチルケトン(MIBK)

・GHG排出量

7.22E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類

モデルデータ

・技術記述子

メチルイソブチルケトン(MIBK)の製造

・技術の内容と機能

(アセトン、水素)～合成
主要原材料:アセトン、水素
主要産出物:メチルイソブチルケトン(MIBK)

・情報源

(独) 産業技術総合研究所による調査(2003)
アセトン、硫酸等を用いた生産プロセスをモデル化

・データ作成者コメント

アセトン、水素を主原材料として、化学プロセスシミュレータにより、推算した。

・適用範囲

原材料をアセトン、水素とした縮合、水素化によるメチルイソブチルケトンの製造を想定した化学プロセスシミュレータによる算出である。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。容器充填を含まない。排水処理を含む。産廃処理を含む。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、合成アセトン(アセトン)由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー、LNG(燃焼・LNG)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・BFG	燃焼・高炉ガス(BFG)	1.03E-03	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・オフガス	燃焼・製油所ガス	1.83E-02	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・COG	燃焼・コークス炉ガス(COG)	2.01E-03	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LDG	燃焼・転炉ガス(LDG)	5.44E-03	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・輸入原油	燃焼・輸入原油	9.48E-05	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・天然ガス	燃焼・天然ガス	7.49E-04	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力・水力	電力,水力	2.58E-03	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LNG	燃焼・LNG	JP1040043.83E+01	MJ	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP1200011.18E-02	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	プロセス水	工業用水道	JP3230025.84E-01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	冷却水	工業用水道	JP3230021.20E+02	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LNG	燃焼・LNG	JP1040058.79E-04	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LPG	燃焼・LPG	JP1110251.63E-03	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・オイルコークス	燃焼・オイルコークス	JP1110281.05E-02	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・都市ガス13A	燃焼・都市ガス13A	JP1210022.95E-03	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・石炭	燃焼・一般炭	JP1110355.89E-02	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・灯油	燃焼・灯油	JP1110111.93E-04	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・C重油	燃焼・C重油	JP1110233.77E-02	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・炭化水素油	燃焼・炭化水素油	JP1110311.66E-02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	AS flow rate	活性汚泥処理原水	6.09E-04	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	BOD load	活性汚泥処理BOD負荷	8.34E-04	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	水素リッチガス	水素リッチガス,ナフサ分解	5.71E-02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	アセトン	アセトン	1.42E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	触媒	触媒	2.90E-03	kg	
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水		1.15E+02	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO2		1.72E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	メチルイソブチルケトン(MIBK)	メチルイソブチルケトン(MIBK)	JP3101801.00E+00	kg	